

校長室より(15) 地域との連携を強化した防災訓練・体験入学編

地域との連携を強化した防災訓練

10月29日(金)避難訓練後、江東区防災課の方から講話をいただき、その後、感染症対策を施しながら1年生が下の写真にあるような「地域との連携を強化した防災訓練」を実施しました。

2クラス毎に、①本校の防災備蓄品の内容とα化米炊き出しを動画で流し、クラス防災係の生徒が説明、②大島町会消防団の方から指導を受けた消化器訓練、③コロナ禍での防災用簡易テントの設営・片付けの3つのコースを体験しました。今まで都立高校では宿泊防災訓練を実施していましたが、今年度からこの地域との連携を強化した防災訓練に変更になりました。①は本来ならばα化米をみんなで炊き出して食べるまで体験したいところですが、コロナ禍のため動画紹介のみとなりました。しかし、防災係の生徒が本校の備蓄品の内容や「東京防災」、「マイタイムライン」など詳しく説明してくれました。③の防災用簡易テントは江東区では発災時用に4300張用意されています。体育館等での避難の際には今まで段ボールベットの活用されていたところですが、場所を取ってしまうことと感染予防を考慮してこの簡易テントに移行しているようです。このような準備をしてあることを知るだけでも意味ある事と感じました。町会長を始めとする地域消防団の皆様、江東区防災課の皆様、保護者の皆様、ご協力いただきましてありがとうございました。



体験入学

10月30日(土)、第3回の体験入学が実施されました。8講座が開校され、写真は左から「確率と実験(数学)」、「イラストレーターでポートフォリオを作ろう」(情報分野)、「草木染」、「人口イクラをつくる」(化学・バイオ分野)の一場面です。写真以外の講座でも楽しそうに体験されていました。今年度は11月13日に女子向け体験講座が実施されます。皆様のご来校をお待ちしています。 校長 久保 剛

